

『複言語・多言語教育研究』
第6号

目次

理事長挨拶

刊行の辞 山崎 吉朗 1

特別インタビュー

日本の外国語教育の未来 亀山 郁夫 3

論考

高校交換留学の参加決定プロセス
—非英語圏の場合— 岩本 綾 43

大学における日本手話クラスの現状と課題
—マイノリティの言語と文化への理解を促す授業— 松岡 和美 60
前川 和美
下谷 奈津子

もっと食欲に、いろいろな言語に興味を持ちたい、知りたい、習得したい
—単一言語主義の強い場で、実践により複言語教育の価値を問う— 山本 冴里 72
大山 万容

日本におけるペルシア語事情
—翻訳と外国語教育の現状を中心に— 吉枝 聡子 91

報告

マイネーム・プロジェクト
—「自立した学習者」と「将来につながる外語学習」を目指した小学校の実践— 阿部 志乃 109

報告:Идти своим путём(わが道を行く)
—関西大学ロシア語教科書プロジェクトの中間報告— 小田桐 奈美 121
北岡 千夏

「情報を伝えることの大切さ」への気づきに向けての試み —外国人児童生徒支援に向けたガイドブック作成より—	川口 直巳	130
協調学習による成果 —ライティング分析からみえてきた表現力の向上—	郷司 雅子	140
高校スペイン語既習者の外国語学習観 —インタビュー調査の結果から—	齋藤 華子 高畠 理恵	152
高等学校における第二外国語教育活動の可能性 —第二外国語(フランス語・中国語)設置にあたって—	滝口 秀人	165
高校の外国語教育における産学官連携プロジェクト —大阪市立西高校のフランス語とホテルプラザオサカー—	武井 由紀 上田 亜津美	176
特別活動におけるフランス語教育の計画と実践 —暁星小学校のフランス語教育の今—	松原 純子	189
私立小学校における外国語活動の実践報告 —光塩女子学院初等科「課外スペイン語教室」—	茂木 俊浩	202
「わたし」を通じた国際交流活動 —中学校2校での留学生との交流活動の比較から—	米本 和弘	213
JACTFL 第6回シンポジウム「外国語教育の未来(あす)を拓く」 ～豊かな人間性を育む多言語・複言語教育～ シンポジウム実施要項		224
分科会報告:小学校・中学校の部	堀内 貴子	228
分科会報告:高等学校・大学の部	郷司 雅子	233
総括コメント:豊かな人間性を育む外国語教育を目指して	白山 利信	239